

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

(単位:円)

NO	決算年度	事業名	事業目的	事業概要	経済対策との関係	総事業費(A)	補助対象事業費					事業実施期間		効果検証	所管課	
							国庫補助金	交付金充当経費	県補助金	その他	一般財源	事業開始年月日	事業完了年月日			
1	R3	電子入札制度導入事業	入札会場における3密回避等、参加事業者の接触機会を抑制し、新型コロナウイルス等の感染拡大防止に繋げることを目的とする。	参加事業者の密の回避等、新型コロナウイルス等の感染拡大防止を図るため、県が運用する電子入札制度を活用し、電子入札制度を導入。 ・システム導入委託料1,870,000円 ・入札管理システム改造委託料1,155,000円 ・パソコン周辺機器43,890円(LGWAN用ICカード@4,950円×2枚=9,900円、ICカード読取装置@15,290円×2台=30,580円、ドライバ@3,410円×1個=3,410円)	リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	3,068,890	3,068,890	0	3,068,000	0	0	890	R3.2.1	R3.11.1	【効果・検証】 入札会場における3密回避等、参加事業者の接触機会を抑制し、新型コロナウイルス等の感染拡大防止に繋げることができた。	総務課
2	R3	自転車観光推進事業	新型コロナウイルスからの経済回復を見据えて、愛媛県が提唱する自転車新文化の推進や、関係人口及び交流人口の拡大を目指すことを目的とする。	新型コロナウイルスからの経済回復を図るため、関係人口及び交流人口の拡大を目指し、道の駅虹の森公園にレンタサイクル用の電動アシスト付自転車(E-BIKE)を導入。 ・イーバイク購入費 3,804,000円(15台) ・ヘルメット 78,000円(16個) ・ライト 56,250円(フロントライト6個、テールライト15個) ・その他必要備品 530,325円(サドルバック15個/25,875円、キックスタンド15個/30,375円、鍵15個/23,625円、ボトルケージ15個/14,850円、グローブ18個/35,550円、予備バッテリー4個/192,000円、予備用充電器4個/40,000円、スタンド5台/84,000円、空気入れ18個/40,050円、諸費用44,000円【配送料、工費、メンテナンス、防犯登録、保険一式】 ・消費税446,857円	地域経済の活性化	4,915,432	4,915,432	0	4,915,000	0	0	432	R3.2.1	R3.7.30	【効果・検証】 「Withコロナ」時代に対応した”密を避けるアクティビティ”として自転車やサイクリングは、誘客促進のツールとして期待できることから、レンタサイクル用の電動アシスト付自転車(E-BIKE)を購入し、道の駅虹の森公園に設置した。 新型コロナウイルス感染症拡大後、減少している観光客を呼び込むためのツールとして、誘客促進につながった。	ふるさと創生課
3	R3	テレワーク等環境整備事業【R3年度事業分】	感染症拡大防止対策等に 応じた事業継続並びに多用で柔軟な働き方の推進、更なる行政サービスの維持向上を図ることを目的とする。	コロナ感染対策及び行政サービスの維持向上を図るため、公共施設にテレワークやWeb会議を行うための無線環境の整備及び機器を購入。 ・公共施設無線環境構築委託料 4,818,000円 ・テレワーク等用端末購入費 4,389,000円	リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	9,207,000	9,207,000	0	9,207,000	0	0	0	R2.11.18	R4.3.10	【効果・検証】 Web会議用端末を21台導入し、遠隔地の相手と会議や打合せができる環境を整備したほか、テレワークに必要なシステム環境とテレワーク用端末を3台導入することで、新しい生活様式に対応した、多用で柔軟な働き方の推進につながった。	総務課
4	R3	コミュニティセンター空調改修等事業	新型コロナウイルス等の感染症の拡大リスクの低減及び事業者の事業継続・雇用の維持を図ることを目的とする。	換気能力の高い高効率の空調設備の導入ほか、3密対策として、各種会議の分散化やWeb会議等での利活用も可能とするため、机・椅子・モニター等の備品を整備。 ・基本・実施設計委託料 4,180,000円 ・工事監理委託料 1,298,000円 ・空調設備等改修工事請負費 62,562,000円 ・Web会議等用備品購入費 6,820,000円(折り畳みテーブル40台、スタッキングチェア120脚、チェア台車3台、65型ディスプレイ4台、ディスプレイスタンド4台、ビデオサウンドコーポレーションシステム4台、拡張マイク4台、ビデオサウンドコーポレーションシステム取付金具4台) ・外付けTVチューナー購入費 121,000円	公共投資の早期執行等	74,981,000	74,981,000	0	74,922,000	0	0	59,000	R3.3.24	R4.3.23	【効果・検証】 町の指定避難所としての役割も担う本施設において、建物の老朽化に伴い、空調設備にも不具合が生じている中、換気能力の高い高効率の空調設備に更新することで、従来の設備と比較し、換気機能が大幅に向上するため、感染症拡大リスクが低減されたほか、施設からのCO2排出量削減につながるとともに、Web会議用の机・椅子等を整備し会議室を分散することで、密接・密集の回避ができ、感染機会の削減が図られ、コロナ禍においても、3密対策のためマスク着用のもと安全で安心な施設利用が可能となった。 また本施設は、町の中心に位置しており、大規模災害時には乳幼児から高齢者まで多くの方の避難が想定される中、設備の更新により、各種災害や新型コロナウイルス感染症対策等にも配慮した施設として機能強化が図られた。 更に、新型コロナウイルス感染症の影響により、建設工事が止まることなどで、特に資金繰りに困窮している事業所が増加する中、電気工事事業者等を指名競争入札において入札参加者として指名し、工事を発注することで、受注機会を増やし、事業者の事業継続や雇用の維持にもつながっている。 本事業の実施により、施設の利用環境改善が図られ、感染症対策機能が向上したことで、様々な年代の方から「安心・安全に施設を利用することができる」との好意的な声も確認されている。 今後アフターコロナにおいては、従来通り多様な年代の方々の参加する様々なイベントの開催が予定されており、施設の環境改善を契機に様々な形で町民による施設利用を促進していくことが期待される。	総務課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

(単位:円)

NO	決算年度	事業名	事業目的	事業概要	経済対策との関係	総事業費(A)	補助対象事業費					事業実施期間		効果検証	所管課	
							国庫補助金	交付金充当経費	県補助金	その他	一般財源	事業開始年月日	事業完了年月日			
5	R3	森の国ぼっぼ温泉非接触型エレベーター改修事業	新型コロナウイルス等の感染症の拡大リスクを低減することを目的とする。	森の国ぼっぼ温泉のエレベーターボタンを非接触ボタンに交換するため、操作盤・操作器具等の交換工事を行うもの。 ・制御盤等交換工事(本体交換パッケージ) 6,974,000円 ・既設エレベーター部品撤去費 245,000円 ・安全対策費 115,000円 ・建築付帯工事費 300,000円	マスク・消毒液等の確保	7,634,000	7,634,000	0	7,634,000	0	0	0	R3.2.17	R3.9.28	【効果・検証】 不特定多数の利用者が触れるエレベーターの操作ボタンを非接触型にすることにより、新型コロナの感染機会を減らすことができ、感染拡大防止につながった。	ふるさと創生課
6	R3	営業時間短縮に係る感染拡大防止協力金【第1弾】 ※協力要請推進枠	新型コロナウイルス感染症拡大防止及び飲食店の事業継続を図ることを目的とする。	4月26日から5月19日の24日間を対象とし、営業時間短縮要請に協力した飲食店に対して協力金を支給。 ・協力金 4,200千円(25千円×7店舗×24日=4,200千円) ・見回り業務に係る職員時間外勤務手当 33,756円	事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	4,233,756	4,233,756	0	3,393,756	840,000	0	0	R3.4.26	R3.6.8	【効果】 事業者廃業 0件 【検証】 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動に支障が生じている事業者に対し協力金を支給することで、事業者の事業継続が図られた。	ふるさと創生課
7	R3	営業時間短縮に係る感染拡大防止協力金【第2弾】 ※協力要請推進枠	新型コロナウイルス感染症拡大防止及び飲食店の事業継続を図ることを目的とする。	5月20日から5月31日の12日間を対象とし、営業時間短縮要請に協力した飲食店に対して協力金を支給。 ・協力金 2,100千円(25千円×7店舗×12日=2,100千円) ・見回り業務に係る職員時間外勤務手当 16,772円	事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	2,116,772	2,116,772	0	1,696,772	420,000	0	0	R3.5.20	R3.6.15	【効果】 事業者廃業 0件 【検証】 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動に支障が生じている事業者に対し協力金を支給することで、事業者の事業継続が図られた。	ふるさと創生課
8	R3	新型コロナウイルス感染症対策事業継続支援補助事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高等が減少している中小企業者等の支援を行うとともに、雇用の安定化を図ることを目的とする。	収入が減少している中小企業者を対象に、雇用の安定化や事業継続支援を目的に補助金を交付。 ・補助金額300千円×18業者=5,400千円(※令和2年12月から令和3年3月までの間で連続する3箇月の売上高の合計が前々年または前年同期間の売上高の合計と比較して、30%以上減少している場合に補助) ・補助金額222,960円×1業者=222,960円 ・補助金額27,538円×1業者=27,538円 (※令和2年12月から令和3年3月までの間で連続する3箇月の売上高の合計と前々年または前年同期間の売上高の合計の差額を補助)	事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	5,650,498	5,650,498	0	5,650,498	0	0	0	R3.4.13	R3.7.2	【効果】 事業者廃業 0件 【検証】 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動に支障が生じている事業者に対し給付金を支給することで、事業者の事業継続が図られた。	ふるさと創生課
9	R3	酸化チタン光触媒膜塗布事業	学校給食共同調理場施設の新型コロナウイルス感染症対策に係る環境衛生の向上及び学校給食の安心安全に寄与することを目的とする。	学校給食共同調理場の感染対策として、抗菌・抗ウイルス・脱臭等の効果の高い酸化チタン光触媒膜を施設内にコーティング。 ・酸化チタン光触媒膜塗布委託料 7,876,132円(光触媒コーティング施工@2,800円×2,242.9㎡=6,280,120円、諸経費一式880,000円、消費税716,012円) ・足場設置工事195,690円(工事費:足場設置一式120千円、作業床養生@2,000円×4.2㎡=8,400円、諸経費:一式49,500円、消費税17,790円)	マスク・消毒液等の確保	8,071,822	8,071,822	0	8,071,822	0	0	0	R3.6.25	R3.8.25	【効果】 学校施設クラスター 0件 【検証】 抗菌・抗ウイルス・脱臭等の効果の高い酸化チタン光触媒膜を施設内にコーティングすることで、施設内の環境衛生の向上が図られたほか、学校給食の安心安全につながった。	教育課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

(単位:円)

NO	決算年度	事業名	事業目的	事業概要	経済対策との関係	総事業費(A)	補助対象事業費					事業実施期間		効果検証	所管課	
							国庫補助金	交付金充当経費	県補助金	その他	一般財源	事業開始年月日	事業完了年月日			
10	R3	消費喚起キャンペーン事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、落ち込んだ個人消費の喚起と町内経済の活性化を図ることを目的とする。	一定額利用の購入者に対し抽選券を配布し、抽選で町内で利用できる商品券や町内商品が当たる消費喚起キャンペーンを実施。 ・商工会補助金2,625,881円 【補助金内訳】 ・景品代 1,782,054円 ・印刷・折込代 518,297円(ポスター・チラシ・商品券印刷、新聞折込手数料) ・事務費手数料 200,000円 ・抽選券交換委託料 80,000円(道の駅) ・通信運搬費・消耗品費(郵便料、消耗品、コピー代) 28,700円 ・換金振替手数料 16,830円	地域経済の活性化	2,625,881	2,625,881	0	2,625,881	0	0	0	R3.6.15	R4.3.25	【効果】 ・商品券発行総額:66,875,000円 ・商品券利用可能加盟店舗数:41店舗(利用可能加盟店舗割合80%) 【検証】 落ち込んだ個人消費の喚起と町内経済の活性化が図られた。	ふるさと創生課
11	R3	年末消費喚起キャンペーン事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、落ち込んだ個人消費の喚起と町内経済の活性化を図ることを目的とする。	一定額利用の購入者に対し抽選券を配布し、抽選で町内で利用できる商品券や町内商品が当たる消費喚起キャンペーンを実施。 ・商工会補助金2,795,595円 【補助金内訳】 ・景品代 1,781,250円 ・印刷・折込代 690,602円(ポスター・チラシ・商品券印刷、新聞折込手数料) ・事務費手数料 200,000円 ・抽選券交換委託料 80,000円(道の駅) ・通信運搬費・消耗品費(郵便料、消耗品、コピー代) 24,548円 ・換金振替手数料 19,195円	地域経済の活性化	2,795,595	2,795,595	0	2,795,595	0	0	0	R3.9.8	R4.3.25	【効果】 ・商品券発行総額:67,805,000円 ・商品券利用可能加盟店舗数:40店舗(利用可能加盟店舗割合80%) 【検証】 落ち込んだ個人消費の喚起と町内経済の活性化が図られた。	ふるさと創生課
12	R3	新型コロナウイルス感染症対策中小企業者等応援補助事業【えひめ版応援補助金・第1弾】	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、飲食店の営業時間短縮や不要不急の外出・移動の自粛等により、事業所等の収入が大きく減少する中、感染拡大を予防しながら事業継続に取り組む中小企業者等を支援することを目的とする。	収入が減少している中小企業者を対象に愛媛県との連携による「えひめ版応援金(新型コロナウイルス感染症対策中小企業者等応援補助金)」を支給。 ・個人事業主 100千円×21事業者=2,100千円 ・事業所 200千円×9事業者=1,800千円	事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	3,900,000	3,900,000	0	1,950,000	1,950,000	0	0	R3.6.17	R3.10.5	【効果】 事業者廃業 0件 【検証】 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動に支障が生じている事業者に補助金を交付することで、事業者の事業継続が図られた。	ふるさと創生課
13	R3	新型コロナウイルス感染症対策中小企業者等応援補助事業【えひめ版応援補助金・第2弾】	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、飲食店の営業時間短縮や不要不急の外出・移動の自粛等により、事業所等の収入が大きく減少する中、感染拡大を予防しながら事業継続に取り組む中小企業者等を支援することを目的とする。	収入が減少している中小企業者を対象に愛媛県との連携による「えひめ版応援金(新型コロナウイルス感染症対策中小企業者等応援補助金)」を支給。 ・個人事業主 200千円×28事業者=5,600千円 ・事業所 300千円×13事業者=3,900千円	事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	9,500,000	9,500,000	0	4,100,000	5,400,000	0	0	R3.10.11	R4.2.7	【効果】 事業者廃業 0件 【検証】 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動に支障が生じている事業者に補助金を交付することで、事業者の事業継続が図られた。	ふるさと創生課
合 計						138,700,646	138,700,646	0	130,030,324	8,610,000	0	60,322				